

HER2/FISH(大腸癌)		P000043		
HER2/FISH		担当部署 病理		
検査オーダー				
患者同意に関する要求事項		該当なし		
オーダリング手順	1	サイボウズ→ファイル管理→54. 病理診断科→遺伝子解析依頼申請書→		
	2			
	3			
	4			
	5			
検査に影響する臨床情報		1) 10%中性緩衝ホルマリンの固定時間が 24 時間未満 48 時間以上 2) 未染スライドで 6 週間以上放置されていたもの 3) コーティング加工がされていないスライドガラス		
検査受付時間		8 : 15~16 : 00		
検体採取・搬送・保存				
患者の事前準備事項		手術、及び内視鏡、穿刺等の侵襲的検体採取では様々な準備が必要となるため、各々の担当医師、担当看護師等の指示に従う。		
検体採取の特別なタイミング		HER2 (IHC 法) にて 2+となった場合		
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1 未染スライドガラス	スライドケース	無	3	枚
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
検体搬送条件		室温		
検体受入不可基準		オーダーがない。		
保管検体の保存期間		パラフィンブロック：半永久 * 保管検体から再検査をオーダーする場合は要連絡		
検査結果・報告				

検査室の所在地		病院棟 3 階 病理診断科			
測定時間		7~10 日			
生物学的基準範囲		該当なし			
臨床判断値		下記ガイドラインを参照 『ベンタナ ultraView パスウェーHER2 (4B5)判定ガイド～大腸癌編～』			
基準値				単位	該当なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
パニック値	高値	該当なし			
	低値	該当なし			
生理的変動要因		該当なし			
臨床的意義		HER2 タンパクは細胞膜を貫通する受容体型糖タンパクで、チロシン残基のリン酸化により活性化され、p21/ras などを経たシグナル伝達経路を介して細胞の増殖に関与しています。 本項目は大腸癌における抗 HER2 抗体併用療法「トラスツズマブ（商品名ハーセプチノ®）」／「ペルツズマブ（商品名パーージエタ®）」に対し、コンパニオン診断薬を用いた検査です。			